

◎ 冬に向けて、哺育管理の再確認を

間もなく寒い冬がやってきます。子牛は成牛に比べ寒さに弱い為、冬期はよりきめ細やかな管理が必要になります。大切な後継牛育成の為に再確認しましょう。

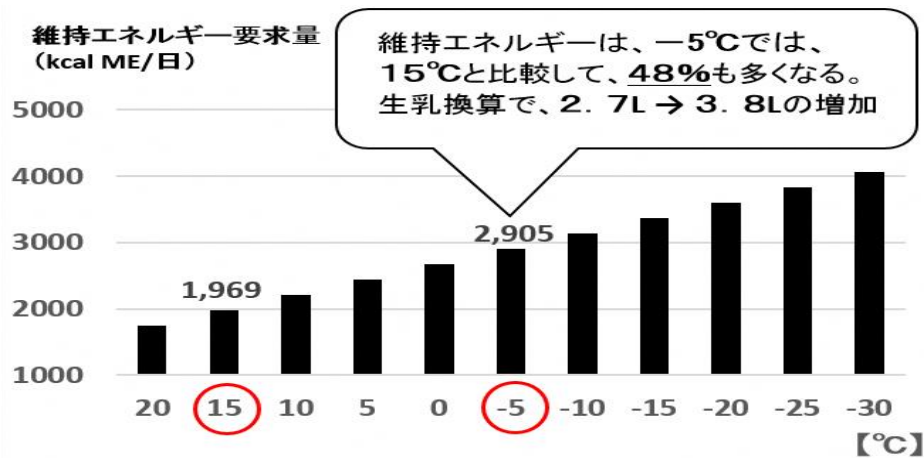
【子牛が寒さに弱い理由】

- 1 体重当たりの表面積が大きい
- 2 体脂肪が少ない
- 3 第一胃の発酵熱が少ない
などがあります。

哺育牛の成長に影響する温度は13℃以下と言われており、泌乳最盛期の乳牛の生産性に影響する-25℃以下と比較しても寒さに弱い事がわかります。

【寒さによる影響】

寒冷時には、より多くのエネルギーを必要とします（下記参照：NRC2001）。このエネルギーを補わなければ、増体の遅延や免疫力の低下をもたらす下痢や肺炎など疾病の増加につながります。



【哺乳の注意点】

○多くのエネルギーを必要とする為、給与量を増加させる。方法は2通り

- 1 同じ濃度で哺乳量を増やす
(注意) 哺乳瓶使用は容量が決まっているので増量できない場合有り
- 2 同じ哺乳量で濃度を上げる

(注意) 濃い乳を飲むため、不足する水分を補う飲水量の増加に対応が必要

○ミルクの温度が低下しやすいので、通常より少し温かいお湯で溶かしましょう。

【防寒・保温】

完全な自己免疫を獲得するまでには、1ヶ月程度かかるので十分な保温が重要です。

- 1 十分な敷料
(オガクズ：8cm以上)
(麦稈等：四肢が隠れる程度)
- 2 敷料のめな交換 (膝をついて濡れない程度)
- 3 隙間風の防止

◎ **第6回理事会報告 令和元年11月12日(火) 午前10時 南信酪農3F会議室**

1. 令和元年度第2四半期監査報告とてん末処理について
2. 組合員交流会（マレットゴルフ）の決算について
3. 配合飼料の価格改定について
4. 頭数調査結果について
5. 新春交流会について
6. 長野畜振(株)に係る東海酪連への乳代金支払い保証について
7. 決算処理の方法変更について
未払計上方式(現在の方法)から剰余金処分案方式(事業利用分量に応じた配当)に変更
8. 源汲牧場土地売却について
9. 南信酪農業協同組合における発電機等の取得について
10. その他

◎ **主な行事、予定**

- | | | | |
|-------|---------------------|-------|-------------|
| 11/26 | 専門委員会 | 12/2 | 長野畜振(株)取締役会 |
| 11/26 | 中信地域酪農協議会役員会 | 12/17 | 東海酪連理事会 |
| 11/28 | 畜産近代化リース業務推進会議 | 12/18 | 新生酪農(株)取締役会 |
| 11/28 | 南酪クローバー会・南酪青年部合同勉強会 | 12/20 | 定例会 |
| 12/2 | 南酪畜産クラスター協議会総会 | | |

◎ **様式・表示が変わります**

10月の消費税率変更に合わせて様式及び表示の変更を致します。

○乳代精算書

控除・加算科目が表示され用紙がB4サイズ両面になります。

○肉牛代精算書

売上項目、控除項目それぞれに税別のしるしを付けてわかりやすくします。
用紙がA4の縦3分の1の大きさになります。

○購買品請求書

税率別に納入額が表示されます。軽減税率対象品目にしるし*が付きます。

○酪農ヘルプ・ヘルパー明細書

用紙がA4サイズの横半分になります。

○預り金通知書

肉牛代等の収入と控除経費を別々に表示します。用紙がA4サイズになります。

○収入経費集計表

科目毎に税率別金額(旧8%・新8%・10%)が表示されます。
用紙がB4サイズになります。

消費税率変更に伴い説明会を来年1月に行う予定です。

◎ **運転中の電話にご理解を**

12月1日より道路交通法が改正され「ながらスマホ」の罰則等が大幅に強化されます。
より注意をしていく為、職員が運転中の時は電話に出られない場合があります。
ご理解ご協力をお願い致します。

◎ 10月分支払乳代

項 目	単 価	摘 要	前年単価
① 共同計算単価	115.69円		111.34円
② 全農手数料	0.74円	全農長野取扱手数料	0.74円
③ 全農控除分	5.75円	(平成31年度乳代精算控除経費一覧表参照)	5.64円
④ 指導補導費控除分	1.30円	組合独自の控除	1.30円
⑤ 組織強化費控除分	0.7円	組合独自の控除	0.7円
⑥ 組合手数料	1.2%	差引乳代金×率	1.2%
⑦ 出荷総乳量		1,153,371kg	
⑧ 搾乳戸数			51戸

◎ 乳質・乳成分ペナルティー発生状況 (Bランク以下) 10月分 (戸数)

	乳脂肪分	無脂乳固形分	乳蛋白質	細菌数	体細胞数	合 計
上 旬	0	2	3	2	16	23
中 旬	0	1	2	2	17	22
下 旬	0	1	1	1	16	19
合 計	0	4	6	5	49	64

※ ペナルティー発生戸数 25 戸

◎ 乳質・乳代精算の状況 10月出荷分乳代精算の結果は下記のとおりです。

	乳 量 (トン)	乳質奨励 (千円)	奨励単価 (円/kg)	乳質減額 (千円)	減額単価 (円/kg)	差引金額 (千円)	差引単価 (円/kg)
東海計	26,681	51,536	1.93	20,773	0.78	30,763	1.15
長野計	7,181	13,972	1.95	8,546	1.19	5,426	0.76
南 酪	1,153	2,117	1.84	1,126	0.98	991	0.86

◎ 月間良質乳ランキング分布表

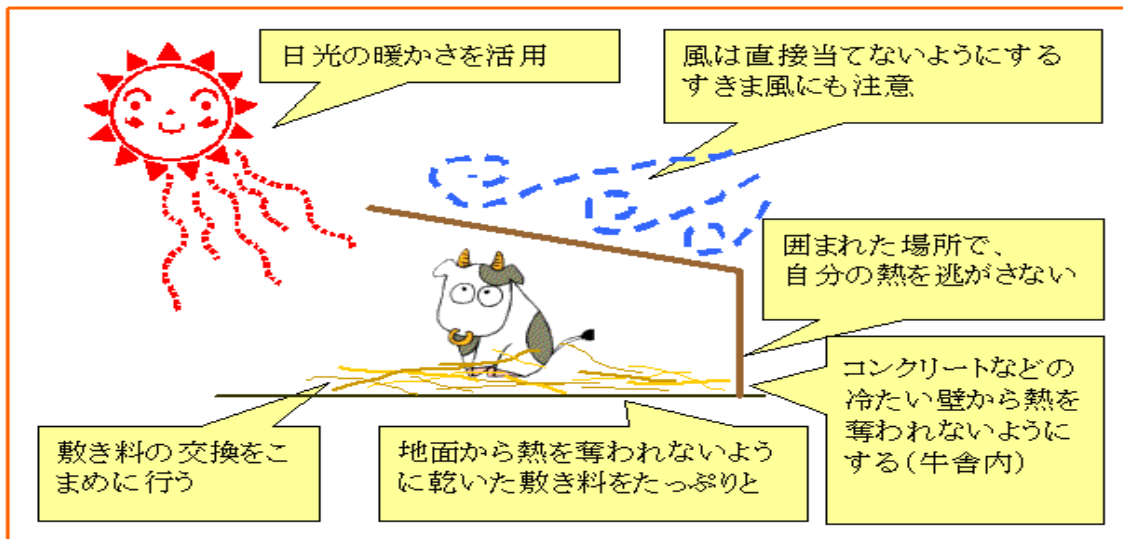
良質乳総合得点	戸 数	乳 量
300点～200点	28	682,023Kg
200点～100点	13	367,090Kg
100点以下	10	104,258Kg

【月間良質乳生産者上位10名(10月分)】

・岩岡 俊義	300点	・萬谷 宏	270点
・(有)北アルプス牧場	300点	・小野寺土菜	270点
・渡辺 俊夫	300点	・久保田隆弘	270点
・平林 雄二	290点	・伊藤 恵一	270点
・宮澤 博	280点		
・林 力三	280点		
・中島 博幸	270点		

同点のため11名





4 ジャケット着用 (下記・自家製)、湯たんぽ (下記・廃品利用)・ヒーターの設置



【冬でも重要な換気】

冬期間は寒さ対策が優先され換気が疎かになりがちです。しかし、最低限の換気は必要です。日中の温かい時間を利用し、工夫して牛体に直接冷気が当たらない様に行いましょう。

【水の給与】

水は、どの季節でも新鮮な物を飲みたい時に飲めるようにすることが重要です。冬期間は極力「凍結して飲めない」ということのないようにしましょう。水が飲めないとスターターの採食量が増えず、発育が遅くなります。

バケツで給与する場合は、凍結までの時間を延ばすためにお湯を与えたり、給与回数を増やしたりして子牛が水を飲める時間を増やしましょう。給与する際は、ミルクと誤認しない様、「ミルク給与後30分程時間を空けて」から給与しましょう。また、子牛は体温が下がるので冷水を好みません。凍結の心配が無い場合でも、ぬるま湯を与えましょう。

◎ 年末年始の屠場休業日のお知らせ

松本屠場 12月29日(日)~1月4日(土)

◎ 年末年始の休業のお知らせ

令和元1年12月31日(火曜日)から令和元年1月5日(日曜日)まで休業となります。飼料等の注文・預り金の払い戻しは早めにお問い合わせ致します。